

43 サルハマシギ

(チドリ目)

兵庫県ランク: B

Calidris ferruginea

繁殖個体群:無 越冬個体群:無 通過個体群:B

環境省ランク:

種の概要

北極シベリアで繁殖し、繁殖後はアフリカから西アジア、アジア南部、オーストラリアなどに渡り、越冬する。春秋の渡りの時期に日本各地に渡来する。干潟、水田、河口、海岸に近い砂浜や湿地に1羽-数羽で生息し、貝類や甲殻類を採食する。



写真提供：友田達也

(性別：不明)

国内分布

北海道、本州、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、伊豆諸島、小笠原群島、硫黄列島、南鳥島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島、大東諸島

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

神戸市、姫路市、★明石市、★西宮市、★豊岡市、加古川市、南あわじ市、淡路市、たつの市、★稲美町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ね特殊 ぐ特殊 ら休息 環境・	局地的 繁殖	希少
	○	○				○	○		

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では主に4-6月と8-9月に記録がある。県南部では単独か数羽での不定期な記録がある。現在では生息環境の多くは消滅しており、さらに記録されなくなっている。

保護上の留意点

現在もわずかに残されている干潟や河口などの自然環境の保全に加えて積極的な再生のための環境整備が重要。